
カメレオンコードを利用した資産棚卸し支援クラウドサービスをリリース
～累計 400 社以上導入実績「Convi.BASE Enterprise Edition」と
資産管理ラベルとして連携～
ハンディーターミナル不要。モバイル端末で簡単・安価に棚卸し。

2 次元カラーバーコード「カメレオンコード」開発・運用の株式会社シフト（東京都世田谷区、遠藤広行社長）は、株式会社ネットレックス（東京都江東区、佐藤和孝社長）の提供する資産棚卸し支援クラウドサービス「Convi.BASE Enterprise Edition（コンビベースエンタープライズエディション）」で資産管理ラベルとして 2 次元カラーバーコード「カメレオンコード」を利用可能にする「カメレオンコード対応オプション」を新たにリリースします。

1. Convi.BASE Enterprise Edition とは

企業活動において使用されている固定資産などの物品は、限られた資産のなかでより効率的・効果的に運用することが求められます。一方、IT 機器やバックアップメディア、契約書・重要文書など、セキュリティや内部統制・コンプライアンスなどの観点から不正な持出しや紛失を強く求められる資産も数多く存在します。

Convi.BASE Enterprise Edition（以下 Convi.BASE EE）は「情報を一元管理するための管理台帳」を「自動認識の技術を利用して現物と紐づけ」することで、資産の状態・状況を簡単・正確に管理することを可能にするクラウドサービスです。特に資産物品の棚卸しや重要文書の貸出し管理などを得意とします。（Convi.BASE シリーズ導入累計 400 社以上：2013 年 2 月現在）製品紹介 URL：<http://convibase.jp/>

2. カメレオンコード対応オプションとは

「カメレオンコード対応オプション」とは 2 次元カラーバーコード「カメレオンコード」を利用した株式会社シフトが開発した Convi.BASE Enterprise Edition 連携オプション製品です。一般のスマート端末等に搭載されている汎用のカメラ機能を利用し複数一括認識を可能とし、棚卸し作業を飛躍的に効率化することが可能になります。

- スマート端末を用いてカメレオンコード読み取りによる棚卸しや探索が可能
- 読み取り端末の画面上に読み取った画像とカメレオンコード認識状況が表示できどこに何があるか簡単に把握可能
- 一般的なカラープリンターからカメレオンコード管理ラベルが発行可能

※利用端末は iOS Ver. 6.0 以上の iPhone4S、5、iPod touch（第 5 世代・カメラ付）が必要となります。

「Convi.BASE Enterprise Edition」との連携ソリューション
リリースのお知らせ

2013 年 8 月 23 日
株式会社シフト

3. 利用シーン

例 1) 資産物品管理での利用シーン

- 多店舗展開するチェーンストアにおける店舗什器の管理・棚卸し。
- 顧客先貸出機器のメンテナンスや設置状況の管理・棚卸し

例 2) 重要文書管理での利用シーン

- 保管棚に設置された重要書類や図書の一括棚卸し
- 保管棚に設置された重要書類や図書の探索

4. 価格、発売日（予定）

- 価格 リーダ月額費用（iPhone アプリ使用料）1 台 800 円
（ご利用にあたっては Convi.BASE Enterprise Edition の契約が必要です。）
- 発売日 2013 年 8 月 23 日（金）

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社シフト

担 当：新妻

TEL：03-6441-3017 FAX：03-6441-3018

E-mail：info@shift-2005.co.jp